



2015年12月1日  
国立大学法人 名古屋大学  
APTJ 株式会社

## APTJ 株式会社 パートナー企業に対する第三者割当増資を実施

### 【発表内容】

車載制御システム向けのソフトウェアプラットフォーム(広い意味での OS)の開発・販売を目指す名古屋大学発のベンチャー企業である APTJ 株式会社(所在地:名古屋市千種区, 代表取締役社長:高嶋博之)は, 富士ソフト株式会社, 株式会社サニー技研, 株式会社永和システムマネジメント, 菱電商事株式会社, 東海ソフト株式会社などを引受先とする総額 1 億 2000 万円の第三者割当増資を実施いたしました。

APTJ 株式会社は, これらのパートナーソフトウェア企業から, 第三者割当増資の引受けによる資金面での協力に加えて, ソフトウェア開発技術者を送る形での人材面の協力を得て, ソフトウェアプラットフォームの開発を推進します。

また, APTJ 株式会社は, 株式会社豊田自動織機, 株式会社ジェイテクト, 株式会社東海理化電機製作所との間で, AUTOSAR 仕様をベースとした車載制御システム向けソフトウェアプラットフォームを共同で研究開発することを内容とする共同研究開発契約を締結しました。さらに複数の自動車部品メーカーや自動車メーカーが, 共同研究開発への参加を検討しています。

APTJ 株式会社では, ソフトウェアプラットフォーム開発に必要な資金を追加調達するために, 2016 年 3~4 月頃を目処に, さらなる増資を予定しています。

### 【APTJ の概要】

APTJ 株式会社 (APTJ) は, 名古屋大学の研究開発成果を活用して, 車載制御システム向けのソフトウェアプラットフォーム (SPF) の開発・販売を目指す大学発ベンチャー企業です。

名古屋大学では, 情報科学研究科附属組込みシステム研究センター (NCES, センター長: 高田広章) において, 車載制御システム向けのソフトウェアプラットフォーム (SPF) に関する研究開発を産学連携体制で推進してきました。2014 年度に開始した AP コンソーシアムには, オブザーバ参加も含めて 28 社の企業が参加しており, SPF の機能安全規格対応等の研究開発に取り組んでいます。

車載制御システム向けの SPF の分野においては, 欧州を中心に策定されている AUTOSAR 仕様が国際標準として広く活用されつつありますが, AUTOSAR 仕様をベースとした SPF の開発においては海外の有力企業が先行し, シェアを伸ばしています。APTJ は, それに対抗できる国産の SPF を, 名古屋大学の研究開発成果を活用して開発・販売することを目指して, 2015 年 9 月に設立した大学発ベンチャー企業です。APTJ の代表取締役会長兼 CTO には, NCES センター長/教授の高田広章が 10 月 1 日付けで就任しています。

APTJ が開発する SPF は、最新の AUTOSAR 仕様をベースとしつつ、名古屋大学の研究開発成果や知見を活用した先端的な機能や実装技術により、機能安全規格、サイバーセキュリティ対策、マルチコアプロセッサに効率的に対応できることを技術的な特徴とします。この SPF を活用することで、安全で品質の高い車載組込みソフトウェアの開発が効率化され、自動車部品メーカーの競争力向上につながります。

APTJによる SPFの開発は、パートナーソフトウェア企業からの資金面・人材面の協力を得て、自動車部品メーカーなどと共同で行います。今後、開発技術者を順次増員し、2016年4月までに30～50名の体制とします。SPFの開発には2～3年の期間を見込んでいますが、開発完了した部分から順次、国内のみならず海外の自動車部品メーカーなどにも広くライセンス販売していく計画です。そのライセンス収入等により、5年後には年間10億円の売り上げを目指します。

さらに将来的には、自動運転システム向けの SPF 仕様として AUTOSAR が策定中の AUTOSAR Adaptive Platform 仕様に基づいた SPF の開発や、セキュリティ対策を強化するなど IoT や Connected Vehicle の流れにも対応するなど、車載制御システム向け SPF の分野において、国際的なトップクラス企業に成長させていく計画です。

APTJ は、これらの活動を通じて、我が国の車載組込みソフトウェア産業を強化し、さらには自動車産業全体の競争力向上に貢献することを目指しています。

#### 【お問い合わせ先】

本発表に関するお問い合わせは、以下にお願いします。

APTJ 株式会社  
〒464-0814 名古屋市千種区不老町  
名古屋大学 インキュベーション施設  
TEL: 052-782-5705 FAX: 052-782-5706  
Email: contact@aptj.co.jp

#### 【用語説明】

NCES	名古屋大学大学院情報科学研究科附属組込みシステム研究センター (Nagoya university Center for Embedded computing Systems)。産学官連携により、組込みシステム技術に関する研究開発と人材育成を推進するために 2006 年 4 月に設立。センター長は高田広章。
SPF	ソフトウェアプラットフォーム (Software PlatForm)。計算機システムの中でアプリケーションソフトウェアを実行するための基盤となるソフトウェア。広い意味での OS のこと。
AUTOSAR	AUTomotive Open System ARchitecture。車載制御システム向けのソフトウェア基盤のグローバルな業界標準を作成する団体。2003 年に設立され、欧州を中心に活動。AUTOSAR 仕様に基づいた SPF は、すでに欧州の自動車メーカーには広く採用

	されており、今後、国内の自動車メーカーにおいても採用が広がるものと予想されている。
機能安全規格	安全性に関わる電子システムを開発する時に行うべき事項を規定した規格。車載電子システム向けの機能安全規格として、ISO 26262 が 2011 年 11 月に発行されており、自動車業界はこの規格への対応を迫られている。